

製品名: HoxB5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12174**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	HOXB5
別名	HOXB5; HOX2A; Homeobox protein Hox-B5; Homeobox protein HHO.C10; Homeobox protein Hox-2A; Homeobox protein Hu-1
遺伝子 ID	3215.0
SwissProt ID	P09067
免疫原	抗血清はヒト HoxB5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 150-199

背景

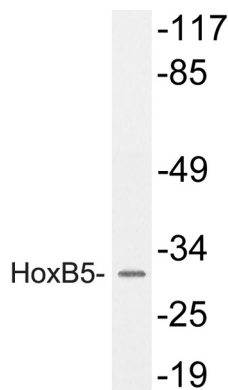
この遺伝子は Antp ホメオボックスファミリーのメンバーであり、ホメオボックス DNA 結合ドメインを持つ核タンパク質をコードし

ています。17番染色体に位置するホメオボックス B 遺伝子群に含まれています。コードされているタンパク質は、肺および腸管の発生に与る配列特異的な転写因子として機能します。この遺伝子の発現亢進は、急性骨髄性白血病 (AML) の特定の生物学的サブセット、ならびに気管支肺分画症 (BPS) および先天性嚢胞性腺腫様奇形 (CCAM) 組織の発現と関連しています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],発生段階:胚,機能:発生制御システムの一部である配列特異的な転写因子。細胞に前後軸上の特定の位置的アイデンティティを提供する。類似性:Antp ホメオボックスファミリーに属する。類似性:1つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含む。組織特異性:脊髄。 ,

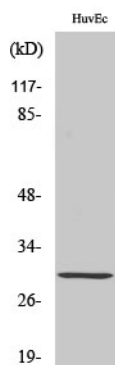
研究分野

-

画像データ



HoxB5 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウェスタン プロット分析。



HoxB5 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン プロット分析。